

自宅等での消毒方法について

<基本的な考え方>

- 医療機関や高齢者施設、不特定多数が利用する施設内、濃厚接触者の自宅においては、アルコール清拭による高頻度接触面や物品の消毒を励行する
(具体例)

- ・消毒場所：手すり、ドアノブ、電気のスイッチ、テーブル、椅子、水道の蛇口など（良く手の触れる場所を中心に）
- ・消毒方法：アルコール消毒薬を浸したペーパータオルや使い捨て布で拭き取る（室内での噴霧は健康被害につながるため行わない）

- 廃棄物の処理、リネン類、衣類等の洗濯は通常通りで良い

新型コロナウイルスの残存期間は現時点では不明ですが、インフルエンザウイルスに比較して環境中に長く残存する可能性があります。（20度程度の室温におけるプラスチック上で、SARS-CoVでは6～9日、MARS-CoVは48時間以上との研究があります）

参考：新型コロナウイルス感染症に対する感染管理（R2.2.21国立感染症研究所）
高齢者施設における感染対策マニュアル改訂版（H31.3 厚生労働省）